

7月

お父さん・お母さん・生徒さんへ・・・

山本学習塾からのお知らせ

No.146

R6年6月25日

いよいよ7月。もうすぐ夏休みです。学校の課題、部活、夏期講習と子供たちの夏は思っている以上にやる事がいっぱいです。ただ忙しさに追われるだけでなく、この夏にしかできない経験や、胸をワクワクさせるような発見をしてほしいものです。ただし、なすべきことの一番は「勉強」です。長いようで短い夏休みにどう勉強するかで、開く学力の差は人生を変えるほど大きなものになることを覚えておきましょう。

☆7月の予定☆

- 7/8(月)～13(土): 塾内テスト
- 9月の英単語、漢字テストの範囲表を配布します。少しずつ練習しておこう。
- 7/15(月) 海の日: 休塾
- 7/20(土): 夏期講習開始

☆☆☆☆塾夏休みについて☆☆☆☆
8月10(土)～16(金)です。

夏期講習スタート

夏期講習では1学期や前学年の復習を中心に、応用問題にも挑戦しましょう。中学1・2年生は習ってきたことをここで理解しておかないと、どんどんわからなくなっていくます。部活が大変！わかります。でもそれを言い訳にしても成績は上がりませんよね。受験で比べられるのは、部活の成績ではなく勉強の成績ということを忘れずに。

★今村先生のつづやき★

国語の授業でも勉強する、約2500年前の中国の思想家「孔子」の「論語」には「人にして遠き慮(おもんばかり)りなければ必ず近き憂いあり」と記されています。遠い将来のことまで考えずに目先のことばかり考えていると、近いうちに必ず困ったことが起こる、という意味です。あなたは学校や塾など、毎日の生活に追われて将来のことを考えられず、かなえない夢もなく不安で心配になったりしていませんか? 「先のことを考えて今行動しろと言われても、今のことですら精一杯で未来のことなんて考えられない」と思いますよね。そうではなく、未来のことを考えていないから今のことがうまくいかないのだと孔子は言います。

例えば、迷子になっている人は「迷子だから目的地がわからない」のではなく「目的地がわからないから迷子」なのです。今自分がやっていることが正しいのかどうかは、未来のゴールが決めることです。マラソン選手は42.195km先にゴールがあるとわかっているからこそ、今自分がどの方向へどのくらいのペースで進めばいいかを計算することができ、今の苦しみに耐え、喜びを感じることができるのです。迷子になっていると、自分がどの方向へどのように進んだとしても、それが本当に正しいのかがいつまでたってもわからず、ひたすら憂鬱と不安しかありません。

もし将来の目標を決めていれば、そのゴールに向かって今自分が何をすべきかを逆算して考えることができるでしょう。今すべきことがあるのにそれをやっていないのは、だだの怠け者ですよ。

今、あなたが何をすべきかは未来が決めることです。未来における絶対的なゴールを定めて、そこから今すべきことを逆算して考えてみよう。あなたの将来の夢はなんですか?



ジョージの

気になるお話

タツノオトシゴは動物界で唯一オスが出産する

タツノオトシゴは、オスが妊娠する魚です。オスがメスから卵を受け取り、おなかにある「育児のう」という袋の中に入れたあと、およそ1000匹の赤ちゃんを12時間ほどかけて出産します。オスが妊娠しているあいだにメスが次の卵を準備しておけば、オスは出産後すぐにまた妊娠できるというわけです。

